

2006年2月期 決算説明会

2006年4月21日



株式会社 メディカルー光

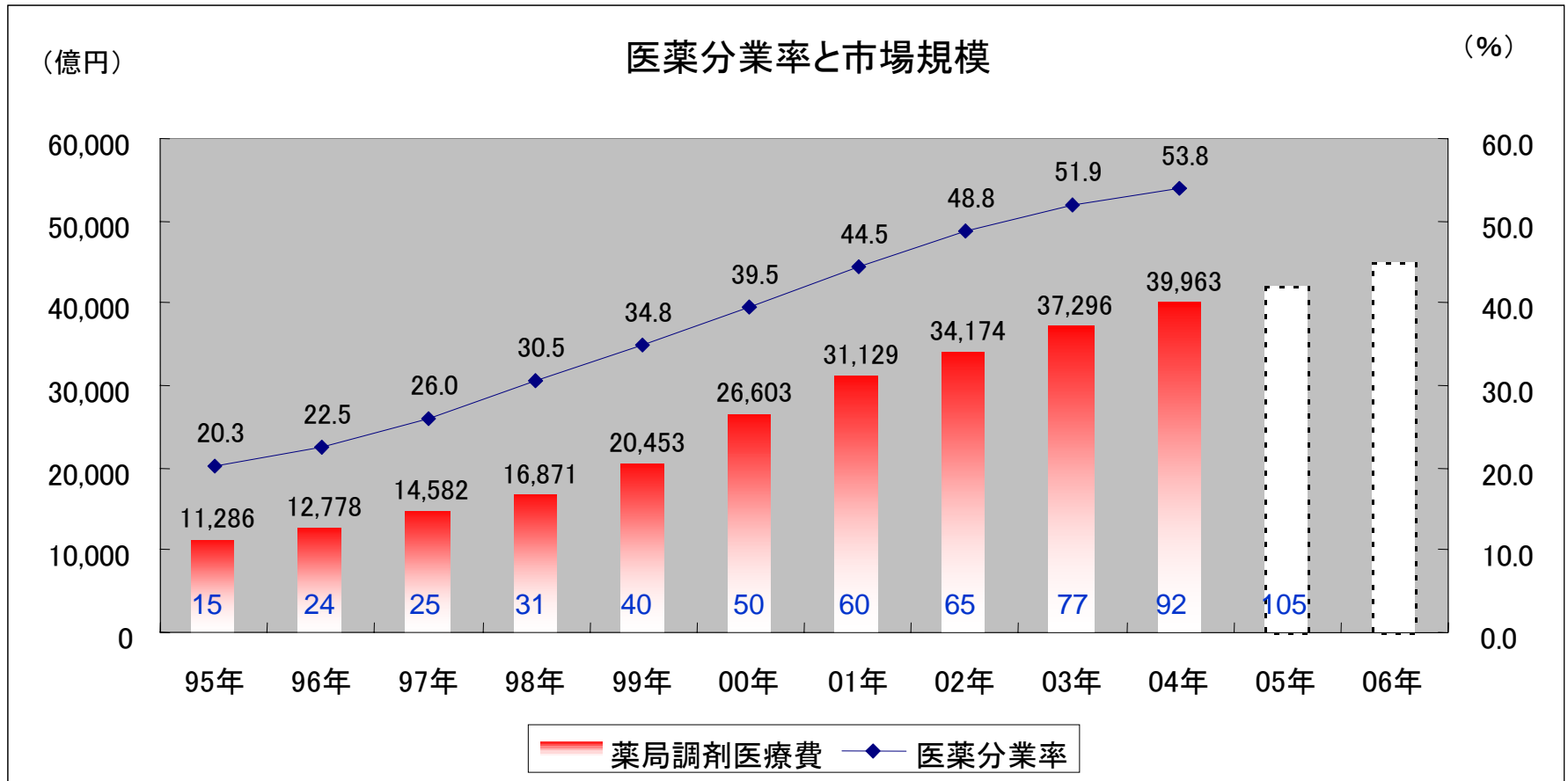
(JASDAQ 証券コード 3353)

I . 決算概要と今後の事業戦略

II . 2006年2月期 決算詳細

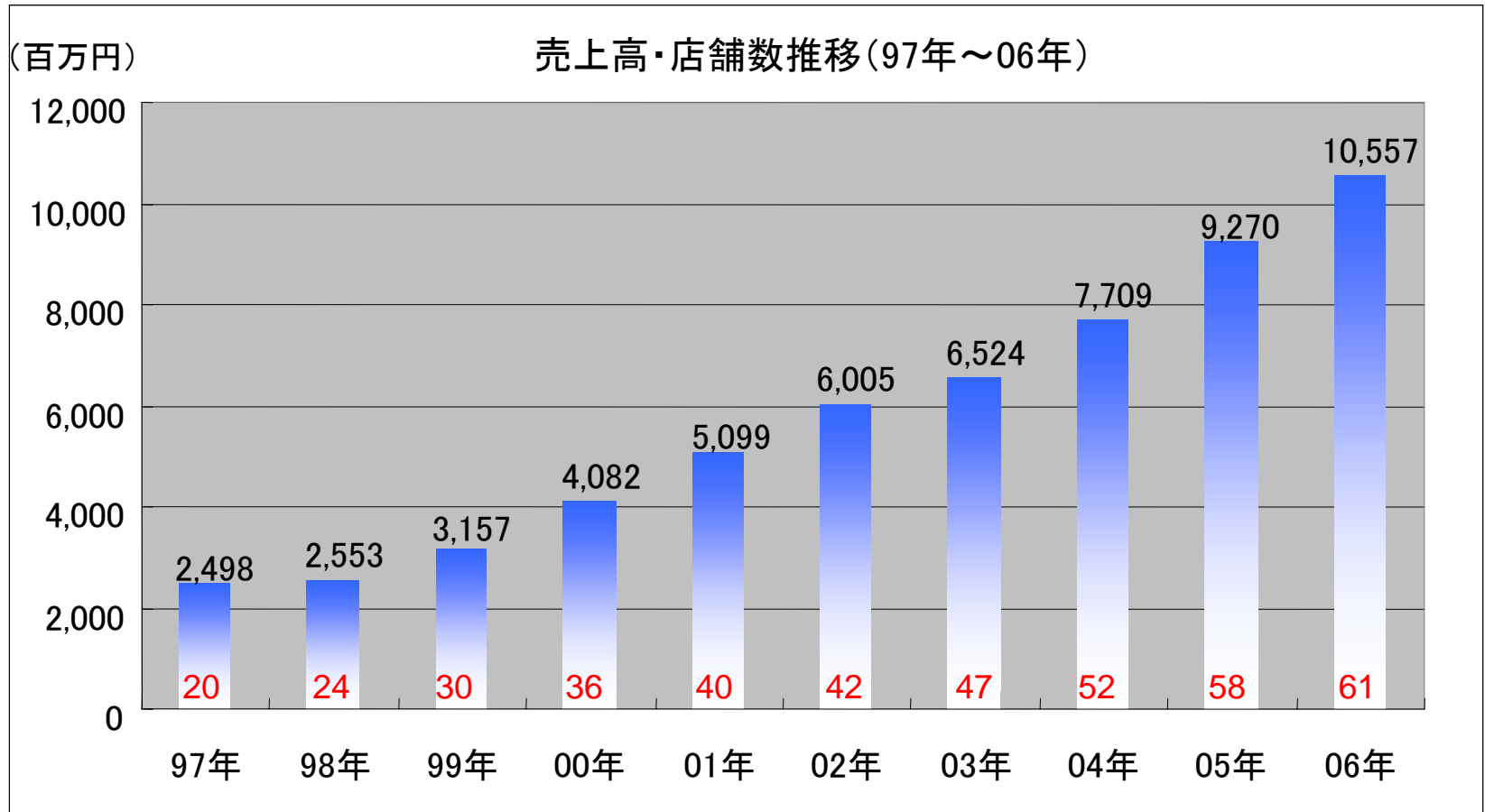
III . 2007年2月期 通期見通し

■ 医薬分業と市場規模



※ 青字は当社売上高(億円)

■ 売上高・店舗数の推移



※ 赤字は期末店舗数

■ 2006年2月期 決算概要

◆ 増収増益・最高益を更新し、600円の増配。

- 調剤事業が既存店・新規店とも順調に推移し、13.9%の増収
- 退職給付債務の算定方法変更による特別損失をカバーして最終増益を達成

(単位:百万円)

	2005年2月期			2006年2月期			
		構成比	前期比		構成比	前期比	計画比
売上高	9,270	100.0%	+20.2%	10,557	100.0%	+13.9%	△0.6%
売上原価	8,254	89.0%	+20.7%	9,490	89.9%	+15.0%	△0.9%
売上総利益	1,016	11.0%	+16.8%	1,067	10.1%	+5.0%	+1.9%
販管費	614	6.7%	+15.2%	650	6.1%	+5.8%	△1.5%
営業利益	401	4.3%	+19.3%	417	3.9%	+4.0%	+8.3%
経常利益	308	3.3%	+10.4%	366	3.4%	+18.8%	+12.6%
当期利益	166	1.8%	+28.7%	176	1.7%	+6.3%	+29.4%

■ トピックスと今後の戦略

1. 大型店の出店（フラワー薬局枚方店）

2. M&A（平安薬局を100%子会社化）

3. 店舗展開の状況

4. 医薬品卸事業を分社化（メディシノー光）

5. 介護事業に進出（ヘルス케어光）

6. グローバル総合研究所との提携強化

7. メディカルモールの開業準備

■ 大型店の出店

◆ 平成18年1月、フラワー薬局枚方店を開局

開放的な店内
スペース

関西医科大学
附属枚方病院



医療機関とオー
バーブリッジでつな
がる一番立地



M&A

◆平安薬局株式会社および有限会社メデコアを100%子会社化

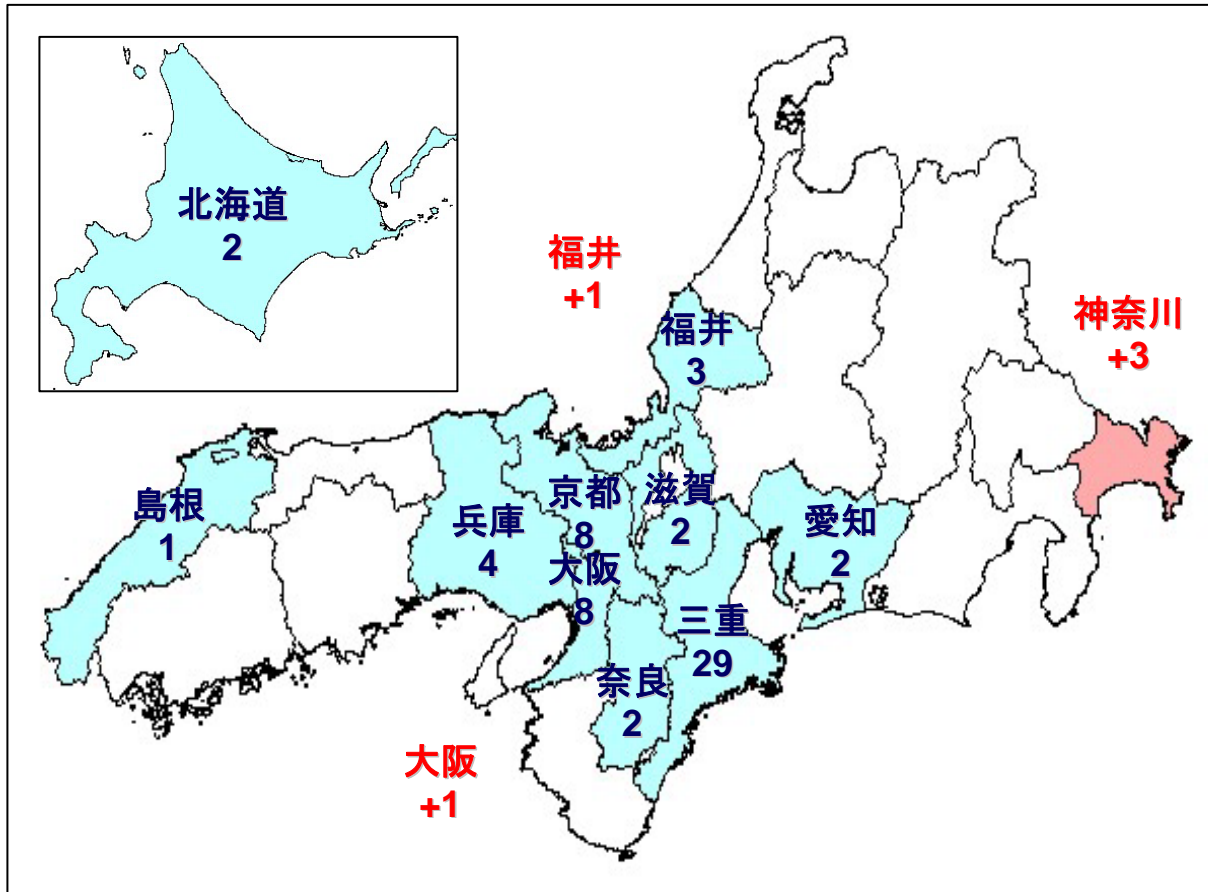
平成18年4月19日 譲渡契約締結日

平成18年5月1日(予定) 譲受日

① 商号	平安薬局(株)	(有)メデコア
② 所在地	神奈川県小田原市	神奈川県小田原市
③ 代表者	廣枝了三	廣枝了三
④ 設立年月日	平成12年12月	平成8年6月
⑤ 従業員数	22名	10名
最近事業年度の業績	平成17年4月期	平成17年10月期
⑥ 店舗数	1店舗	2店舗
⑦ 株主資本	90百万円	24百万円
⑧ 売上高	706百万円	210百万円
⑨ 経常利益	50百万円	7百万円

■ 店舗展開の状況

◆ 1道2府7県に61店舗を展開（2006年2月28日現在）



【06年2月期の新規出店】

- フラワー薬局 近江八幡店(滋賀)
- フラワー薬局 伊賀店(三重)
- フラワー薬局 松江店(島根)
- フラワー薬局 枚方店(大阪)
- しらゆり薬局 枚方店(大阪)
- フラワー薬局 宇治店(京都)

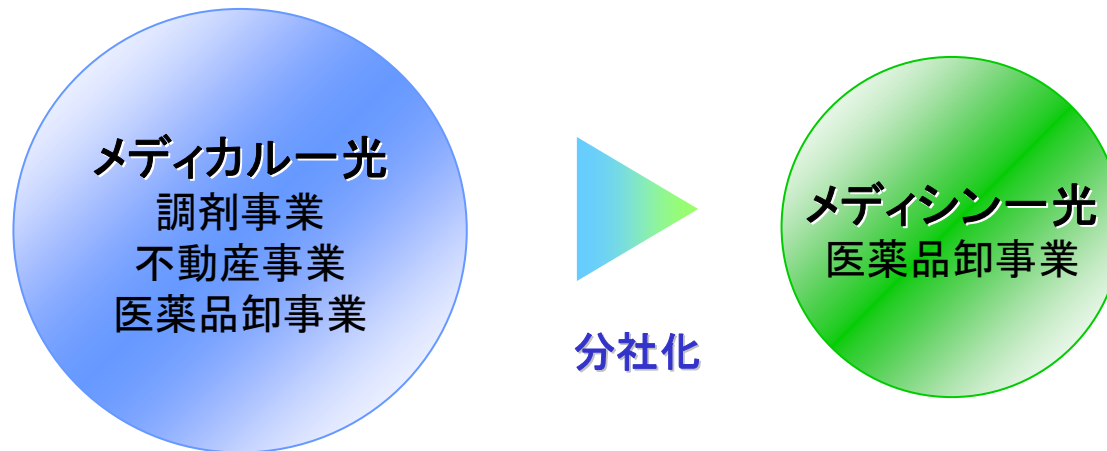
【今後の出店計画】

- 5月 M&Aにより3店舗取得(神奈川)
- 5月 フラワー薬局 高槻店(大阪)
- 5月 フラワー薬局 三国店(福井)

■ 医薬品卸事業を分社化

◆ 会社分割により株式会社メディシン一光を設立

医療制度改革の一つとして**後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進策**が明確化 → 市場拡大へ



- ジェネリックに特化した医薬品卸事業を展開

■ 介護事業に進出

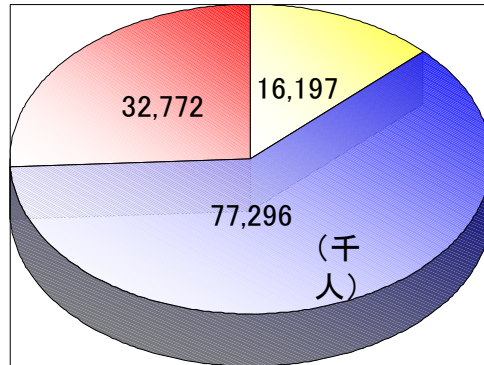
◆ ビジネスチャンスが拡大

2015年 高齢化率26.0%に

市場規模 7兆円

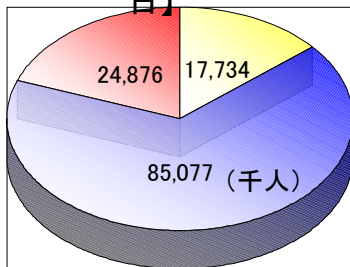
【2015年推計】

- 年少人口
- 生産年齢人口
- 老年人口

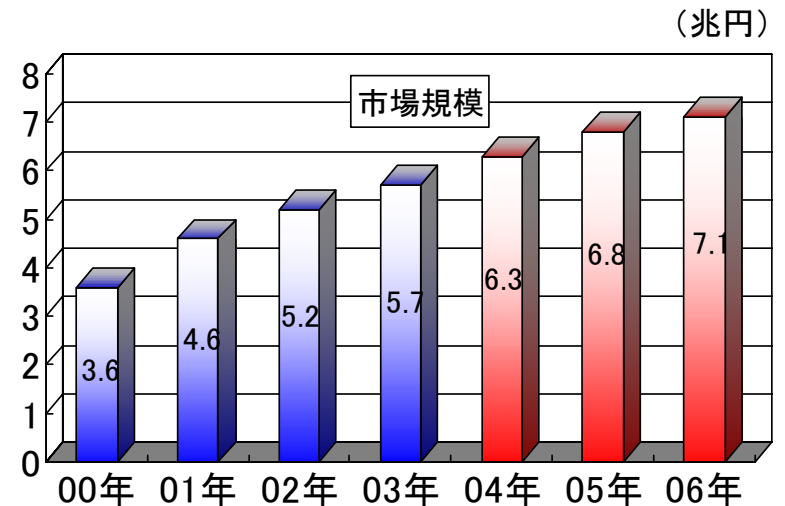


高齢化率
26.0%

【2004年10月1日】



高齢化率
19.5%

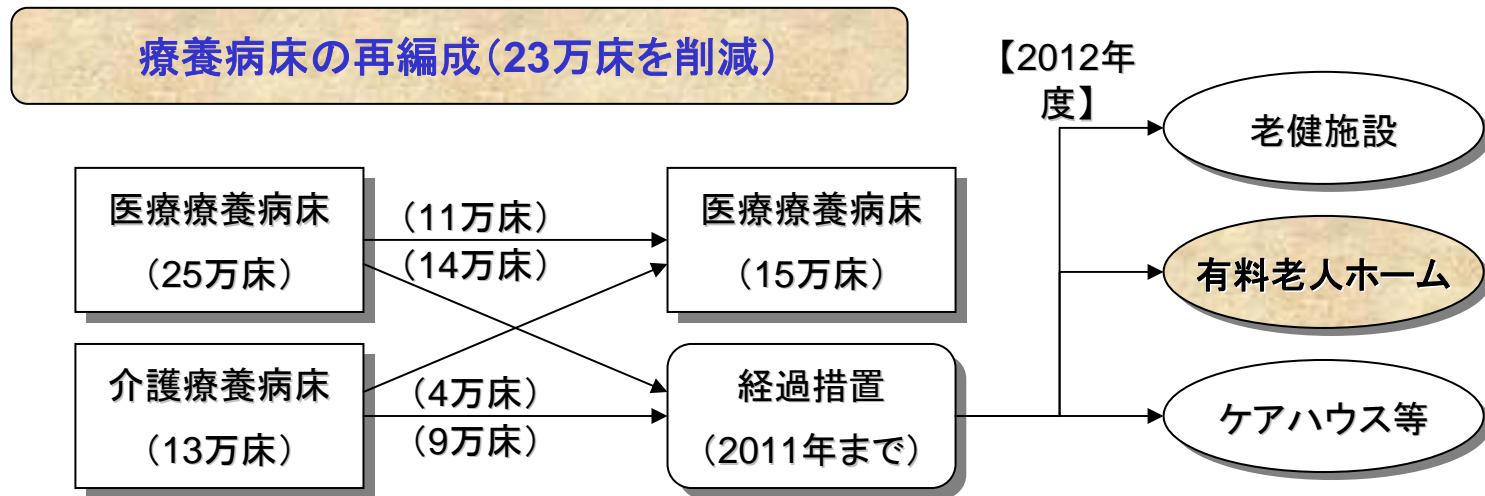


※ 04~06年は予算

(出所:厚生労働省)

■ 介護事業に進出

◆ 療養病床再編で、受け皿となる介護施設の需要が増加



100%子会社 株式会社ヘルスケア一光を設立

- 介護付有料老人ホーム等の開発に着手
- 医療機関とのネットワークを活用して、医療サービスと介護サービスの融合を目指す
- 3年間で5施設を展開予定

■ グローバル総合研究所との提携強化

◆ 増資を引き受け、持分法適用関連会社に（取得割合20.5%）

① 名称	グローバル総合研究所
② 主な事業内容	介護施設運営コンサルティング
③ 設立	平成9年5月
④ 本社所在地	愛知県名古屋市
⑤ 決算期	3月
⑥ 代表者	鷺見好厚
⑦ 資本金	220百万円(増資後)
⑧ 売上高	839百万円(平成17年3月期)
⑨ 従業員数	52名(平成18年2月現在)



グローバル総研が運営する
介護付有料老人ホーム(50床)

■ メディカルモールの開業準備

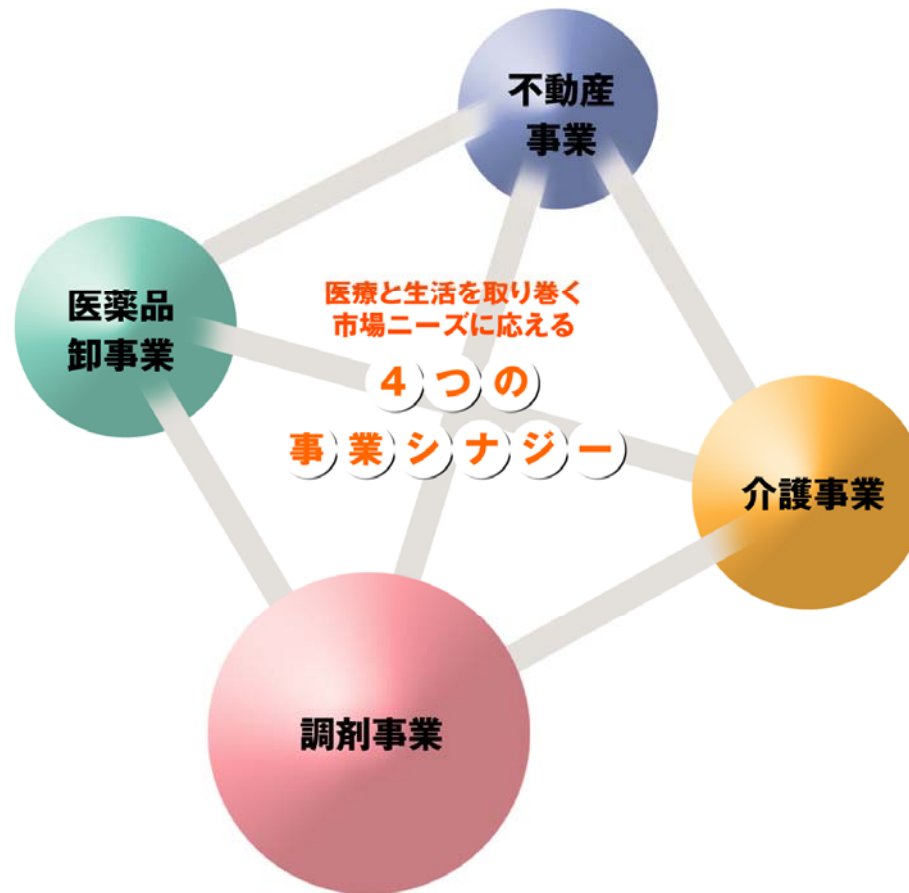
◆ 今秋、第1号となるメディカルモールを開業予定

隣接する敷地内に、メディカルモール、調剤薬局、介護付有料老人ホーム等を
集積し、独自性の高いビジネスモデルを展開する



■ 今後の経営方針

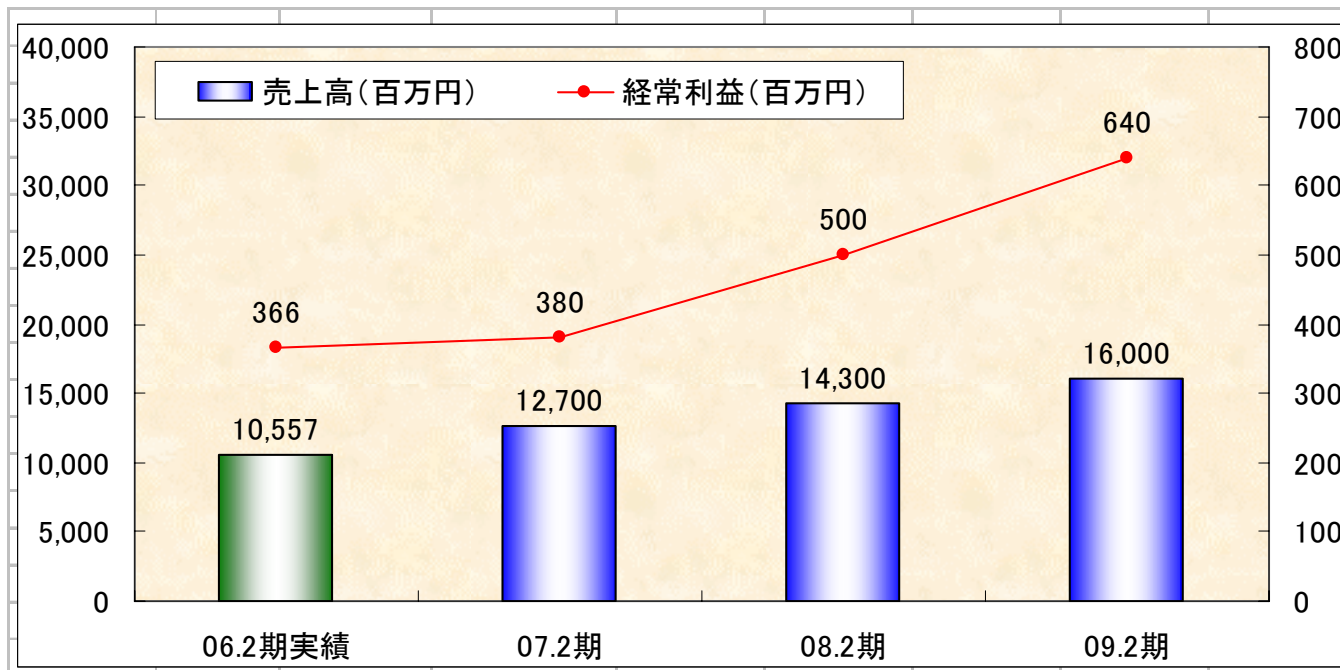
◆ グループのシナジー



■ 中期経営計画

	07.2期	08.2期	09.2期
売上高	12,700	14,300	16,000
経常利益	380	500	640
経常利益率	3.0%	3.5%	4.0%

(単位:百万円)



I . 決算概要と今後の事業戦略

II . 2006年2月期 決算詳細

III . 2007年2月期 通期見通し

■ 事業部門別売上とコスト分析

- 調剤事業において1枚単価が上昇し、薬剤料比率UP
- 経費削減に努め、販管费率 0.6%低下

(単位:百万円)

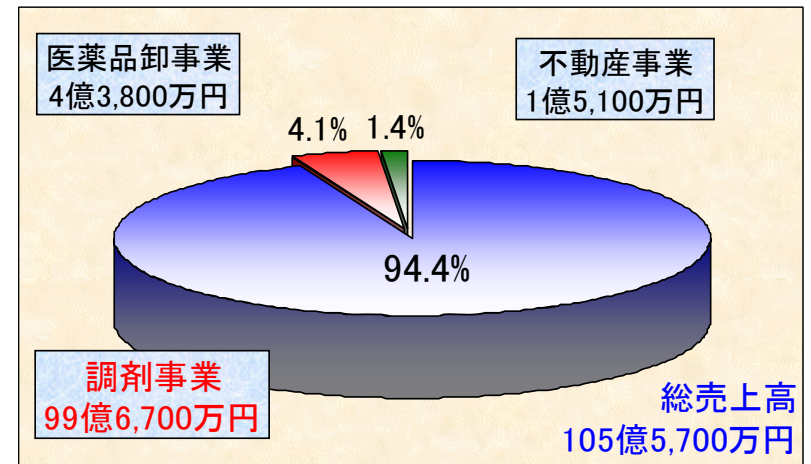
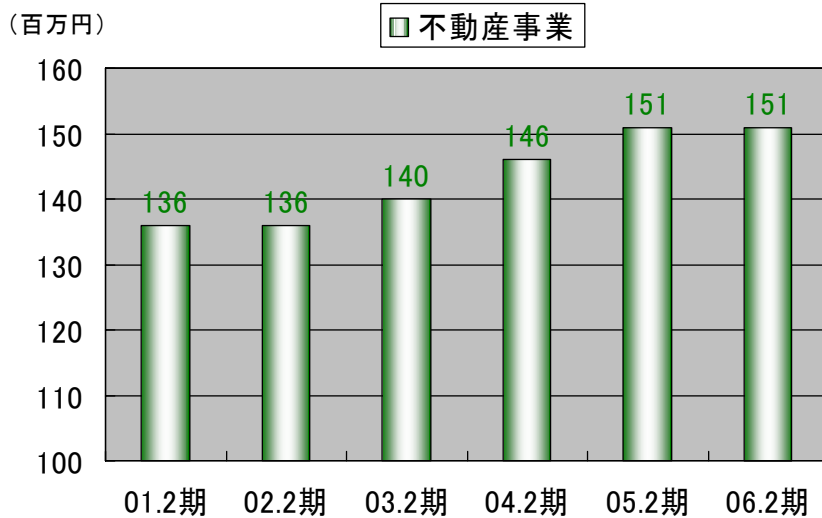
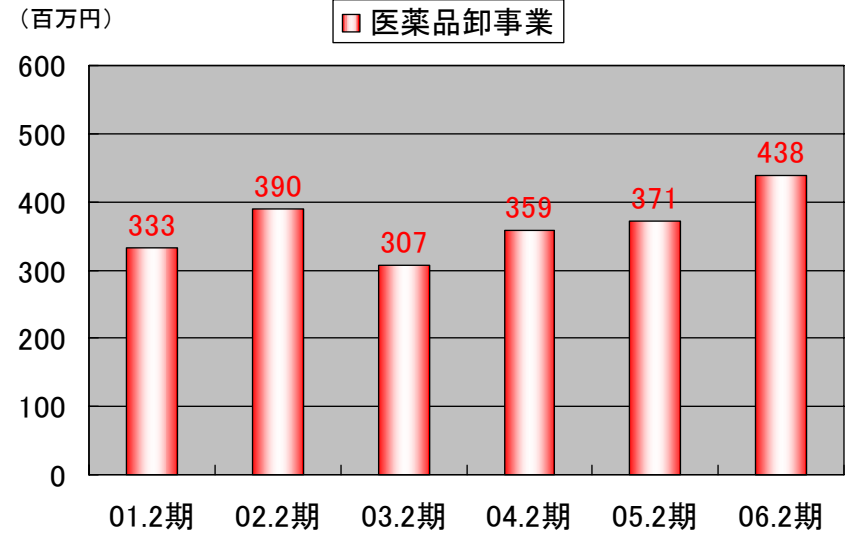
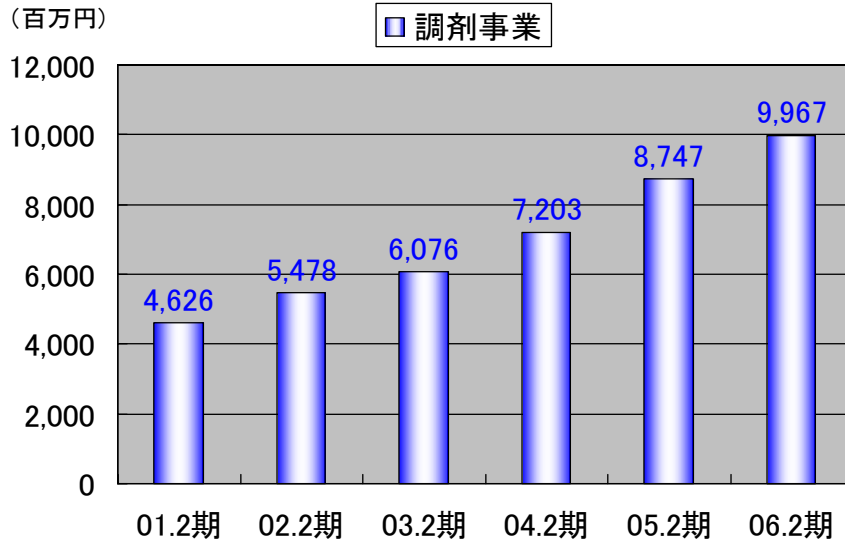
	2005年2月期			2006年2月期			
		構成比	前期比		構成比	前期比	計画比
売上高合計	9,270	100.0%	+20.2%	10,557	100.0%	+13.9%	△0.6%
調剤事業	8,747	94.4%	+21.4%	9,967	94.4%	+13.9%	△0.7%
(薬剤料)	6,381	68.8%	+23.6%	7,492	71.1%	+17.4%	△0.7%
(技術料等)	2,366	25.5%	+16.0%	2,475	23.4%	+4.6%	△0.8%
医薬品卸事業	371	4.0%	+3.3%	438	4.1%	+18.0%	+1.1%
不動産事業	151	1.6%	+3.1%	151	1.4%	—	—

 薬剤料比率
+2.3%

販管費合計	614	6.7%	+15.2%	650	6.1%	+5.8%	△1.5%
(人件費)	366	3.9%	+8.6%	398	3.8%	+8.7%	—
(設備費)	34	0.4%	+24.4%	34	0.3%	0%	—
(諸経費)	214	2.3%	+26.9%	218	2.0%	+1.9%	△4.4%

 新規事業及
び組織強化

■ 事業部門別売上高推移



調剤事業の業績

- 売上増加要因として、既存店および05.2期出店先が寄与 (単位:百万円)

開局期別 売上構成	05年2月期		06年2月期		増減額		
	構成比	前期比	構成比	前期比			
売上高合計	8,747	100.0%	+21.4%	9,967	100.0%	+13.9%	1,220
既存店	7,774	88.9%	+5.5%	8,127	81.5%	+4.5%	353
05.2期出店	713	8.2%	--	1,322	13.3%	+85.4%	609
06.2期出店	--	--	--	347	3.5%	--	347
閉局店	260	2.9%		171	1.7%	△34.2%	△89

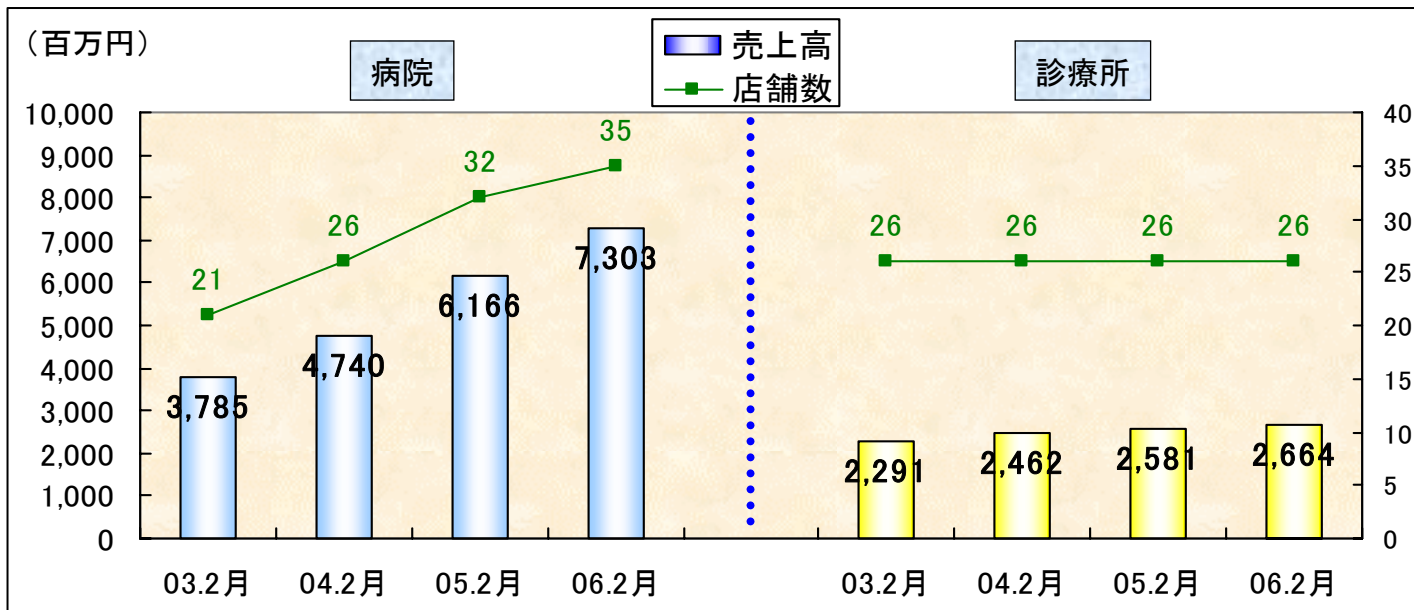
売上原価 内訳	05年2月期		06年2月期		増減額		
	構成比	前期比	構成比	前期比			
売上原価合計	7,918	90.5%	+21.7%	9,105	91.4%	+15.0%	1,187
(材料費)	5,765	65.9%	+23.0%	6,736	67.6%	+16.8%	971
(労務費)	1,562	17.9%	+18.1%	1,696	17.0%	+8.6%	134
(その他)	590	6.7%	+18.6%	673	6.8%	+14.1%	83

売上総利益	828	9.5%	+19.4%	862	8.6%	+4.1%	34
-------	-----	------	--------	-----	------	-------	----

■ 新規出店及び店舗規模別売上高

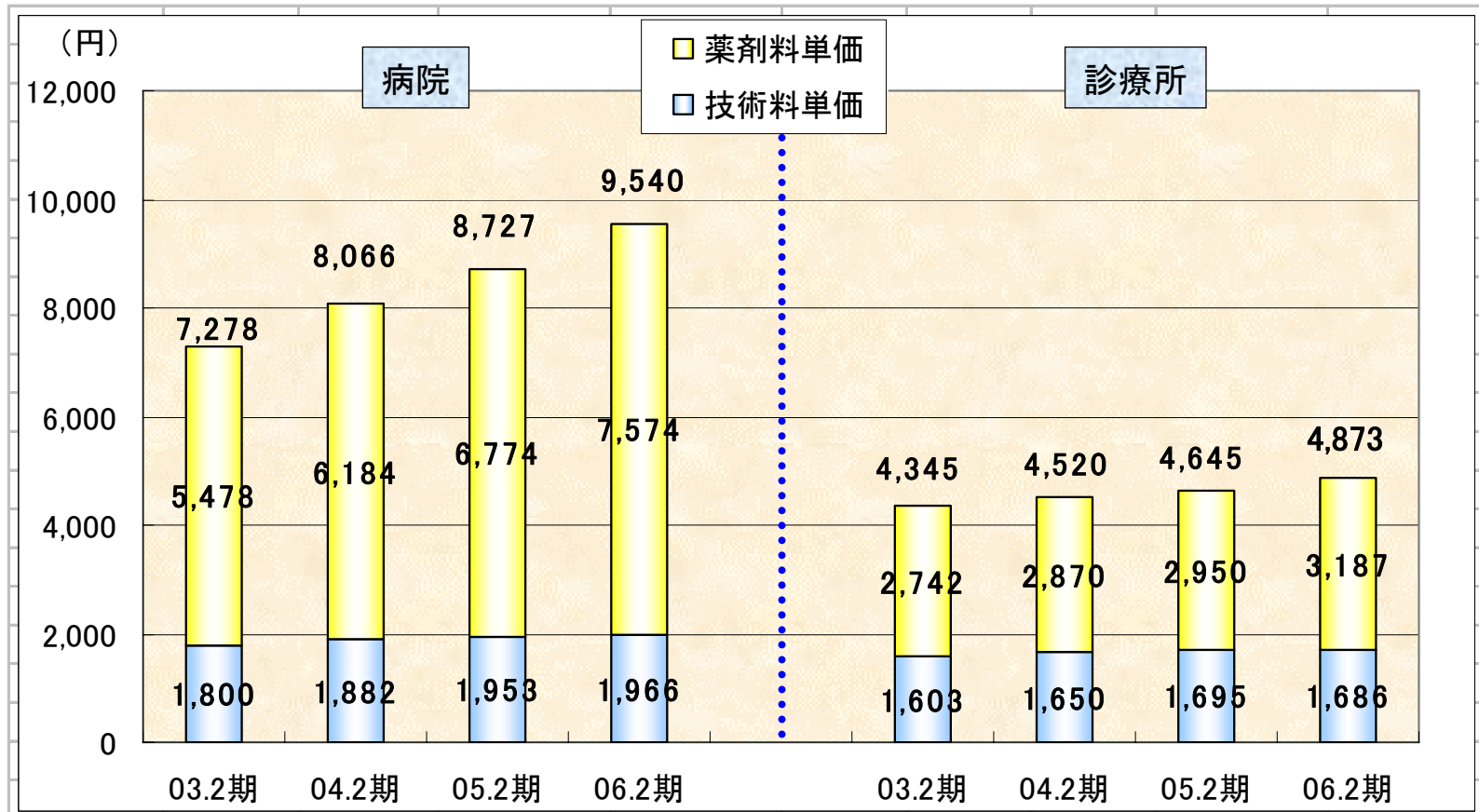
◆ 病院前薬局の売上が増加

	05.2月末 店舗数	06.2月中間期		06.2月末 店舗数
		出店	退店	
病院	32	5	2	35
診療所	26	1	1	26
計	58	6	3	61



■ 店舗規模別 処方箋単価

◆ 病院前薬局の薬剤料単価が上昇



■ B/S

- ・ 06. 2月期の財務目標は株主資本21億円、借入金26億円
- ・ 株主資本比率が31.9%に上昇
- ・ 固定資産は351百万円増加、借入金・社債は575百万円減少

(単位:百万円)

	05年2月期		06年2月期		増減額
		構成比		構成比	
流動資産	2,992	43.6%	2,506	38.2%	△486
現預金	1,199	17.5%	774	11.4%	△425
売掛金	1,317	19.2%	1,143	16.9%	△174
その他	476	6.9%	589	9.9%	113
固定資産	3,866	56.4%	4,217	61.8%	351
有形固定資産	3,265	47.6%	3,431	50.2%	166
無形固定資産	28	0.4%	67	0.8%	39
その他	572	8.4%	718	10.8%	146
資産合計	6,859	100.0%	6,722	100.0%	△137
負債合計	4,843	70.6%	4,577	68.1%	△266
流動負債	2,346	34.2%	2,734	40.7%	388
固定負債	2,496	36.4%	1,843	27.4%	△653
株主資本計	2,015	29.4%	2,145	31.9%	130
負債・資本合計	6,859	100.0%	6,722	100.0%	△137

売掛債権流動化
△278

商品在庫 +85

店舗土地 +65
ビジネスホテル着手金 +51

グローバル総研株式 +63
ヘルスケア一光株式 +30
差入保証金 +23

買掛金 +188
借入金・社債 △575
退職給付引当 +57

■ C/F

- 設備投資および子会社・提携先株式を取得
- 売掛債権流動化等の資金により借入金・社債返済

(単位:百万円)

	2005年2月期	2006年2月期	増減額
営業活動による キャッシュフロー	270	605	335
投資活動による キャッシュフロー	△187	△423	△236
財務活動による キャッシュフロー	159	△607	△766
現金等の増加額	242	△425	△667
現金等の期首残高	956	1,199	243
現金等の期末残高	1,199	773	△426

売掛債権流動化 278
償却前利益 461
法人税支払 201

設備投資 325
子会社・提携先
株式取得 93

借入金・社債の減少
575

I . 決算概要と今後の事業戦略

II . 2006年2月期 決算詳細

III . 2007年2月期 通期見通し

■ 2007年2月期 見通し(連結)

(単位:百万円)

	2006年2月期			2007年2月期		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高	10,557	100.0%	+13.9%	12,728	100.0%	+20.6%
メディカル一光	10,119	95.9%	+13.7%	11,435	89.8%	+13.0%
メディシナー光	498	4.7%	+18.0%	575	4.5%	+15.5%
連結相殺	△62	—	—	△61	△0.5%	—
ヘルスケア一光	—	—	—	4	0.0%	—
平安薬局・メゴア	—	—	—	774	6.1%	—
売上原価	9,490	89.9%	+15.0%	11,583	91.0%	+22.1%
売上総利益	1,067	10.1%	+5.0%	1,144	9.0%	+7.2%
販管費	650	6.1%	+5.8%	739	5.8%	+13.7%
営業利益	417	3.9%	+4.0%	404	3.2%	△3.1%
経常利益	366	3.4%	+18.8%	386	3.0%	+5.5%
当期利益	176	1.6%	+6.6%	125	1.0%	△29.0%

H18.3月分社化

H17.10月設立

H18.5月子会社化

減損処理額
109百万円

※ 2006年2月期の医薬品卸売事業の売上高はメディシナー光欄に振り替えて表示しております。

■ 2007年2月期 見通し(個別)

- 調剤事業は前期の新規店の売上が寄与し、増収計画
- 販管費率は、目標の5%に向けて計画

(単位:百万円)

	2006年2月期			2007年2月期		
		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高合計	10,119	100.0%	+13.9%	11,435	100.0%	+13.0%
調剤事業	9,967	98.5%	+13.9%	※11,285	98.7%	+13.2%
(薬剤料)	7,492	74.0%	+17.4%	8,576	75.0%	+14.5%
(技術料等)	2,475	24.5%	+4.6%	2,708	23.7%	+9.4%
不動産事業	151	1.5%	--	150	1.3%	△0.7%

※ 2006年2月期の医薬品卸事業は、2007年との比較のため控除しています

販管費合計	567	5.6%	+3.6%	583	※	+2.8%
(人件費)	330	3.3%	+6.8%	337	5.9%	+2.1%
(設備費)	32	0.3%	△11.1%	33	0.3%	+3.1%
(諸経費)	205	2.0%	+1.5%	212	1.8%	+3.4%

■ 事業戦略・投資案件

◆ 事業戦略



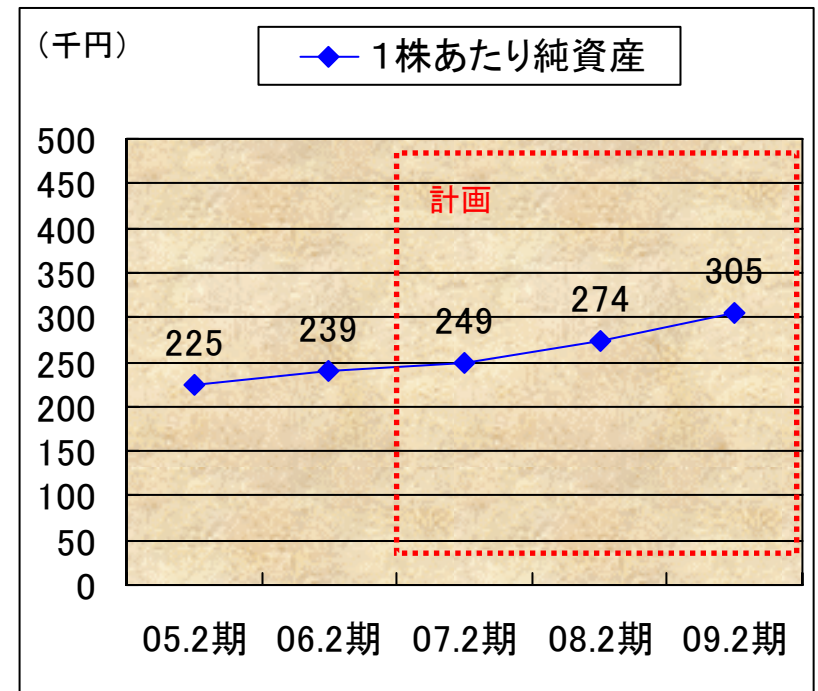
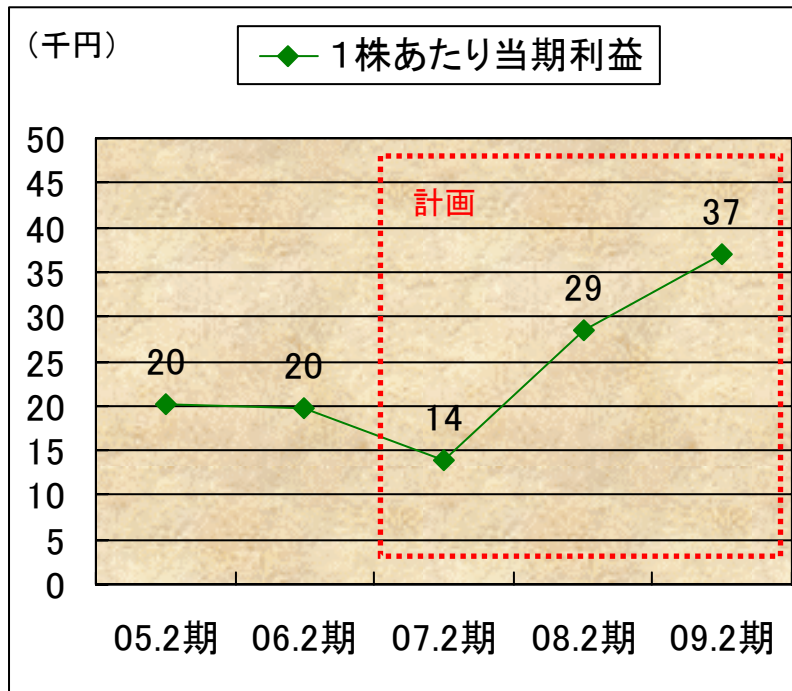
◆ 投資案件予定先

- ① [調剤事業 760百万円]
 - ・ 新規出店 22期上期 3店舗 他
 - ・ H18.5月 M&A対応 707百万円
- ② [グローバル総研出資 55百万円]
 - ・ 第三者割当増資引き受け 20.5%
 - (累計投資額 118百万円)
- ③ [メディカルモール事業 80百万円]
 - ・ 今秋完成に向け準備中
- ④ [介護事業]
 - ・ 今年度～来年度、用地確保とともに
1号店のビジネスモデルをスタート
- ⑤ [不動産事業 420百万円]
 - ・ H19.2月より、ビジネスホテルへの
一括賃貸を開始

■ 財務目標

◆ 財務目標

- 2006年の投資金額は1,300百万円強の計画
- 将来の収益確保に向けた投資を行い、1株あたりの資産価値を上げる
- 2007年2月期 減損会計への対応 109百万円を予定



■ 問い合わせ先

株式会社メディカル一光 IR担当

電話：059-226-1193(代表)

FAX：059-227-6107

E-mail：ir@m-ikkou.co.jp

URL：<http://www.m-ikkou.co.jp>

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢や政策動向など、様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。